

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

～2020 アグリビジネス創出フェア in Hokkaido (Web 開催用)～

(本ガイドラインは、「サッポロファクトリーホール」と札幌市の「展示施設における留意事項」等を参考に策定した。)

～ガイドラインの概要～

- ・会場のレイアウトと展示ブース数及び面積
- ・事務局及び出展者への感染予防対策（開催前、開催期間中）
- ・会場の消毒（事務局側、サッポロファクトリー（施設側））

1. 会場のレイアウト

- ・展示会場：ファクトリーホール（380 m²）
- ・サッポロファクトリーの基準に応じたレイアウトを作成し、施設側へ提出する。

～会場のレイアウト（別紙）～

- ・展示ブース
- ・検温場所
- ・消毒液設置場所

2. 展示ブース数及び面積について

- ・展示会場：578 m²
- ・ブース数：サッポロファクトリーのガイドラインにより 25 ブース程度
- ・ブース面積：2.5 m²/ブース×25 ブース＝約 63 m²
- ・通路面積：578 m²－63 m²＝518 m²

3. 事務局及び出展者への感染予防対策

会場の使用にあたっては、「新しい生活様式」を心がけ、下記の感染拡大防止の取組みを行う。

1) 開催前の対策

(1) 事務局及び出展者に向けた対策の周知：配付資料

<配付資料> 事前に資料を配布して、対応の周知・徹底を図る。

- ・体調管理の徹底をお願いします。
検温を行い、平熱以上の発熱や体調が優れない場合は、参加を自粛するようお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染者の多い地域への渡航、クラスター発生施設への訪問歴がある場合は、来館を自粛するようお願いします。
- ・入館から退館までは原則マスク着用してください。
- ・関係者（業者も含む）のリストの作成・管理をしますのでご協力ください。
当施設内で新型コロナウイルス感染者が発生した場合、保健所等の公的機関にリストの開示等を求められた場合は要請に対応しますので、ご了承願います。

2) 展示会開催期間中の対策について

(1) 関係者及び展示者への感染予防対策

- ① 関係者と展示者に対し、サーモカメラや非接触型体温計での検温を実施する（実施者はマスク、フェイスシールド、ゴム手袋を着用）。以下の場合には、入場しないよう要請する。
 - ・平熱以上の発熱がある場合
 - ・咳や咽頭痛などの症状がある場合
 - ・その他の症状で体調が優れない場合
 - ・過去2週間以内に感染拡大している地域又はクラスター発生施設への訪問歴がある場合
- ② 入場時に手指消毒をお願いする。（設置場所をレイアウトに示す。）
- ③ マスクの着用をお願いする。（不携帯者のために予備を準備する。）
- ④ 密な状態が発生しないように監視・指導する。

(2) 換気について

- ① 会場内の定期的な換気をする。
 - ・2時間に1度、非常口や出入口を開放しての換気を行う。
- ※会場の使用中は常設の換気システムが稼働している。

4. 会場の消毒について

1) 事務局（使用者側）の消毒対応

- ・使用者側の持込む備品・機材

2) サッポロファクトリー（施設側）の消毒対応

- ・貸出し備品・機材・展示用機の使用前と使用後の消毒。
- ・下記の施設の消毒。

【消毒対象装備等】

- ・地下1階 来場者用トイレ ・2階 関係者用トイレ ・2階 関係者用控室内
- ・各所ドアノブ ・各所電気スイッチ ・蛇口 ・手すり ・自動販売機 ・電話機